



平成 30 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家
 代 表 者 名 代表取締役社長 山岡 正
 (J A S D A Q ・ コード 3 3 9 9)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 荒谷 健一
 T E L 029-896-5800

平成 30 年 1 月期業績予想との差異及び特別損失発生に関するお知らせ

平成 29 年 9 月 8 日付「平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました、平成 30 年 1 月期通期（平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 1 月期業績予想との差異
 通期（平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,006	293	300	127	52.33
実績値 (B)	12,134	285	301	△15	△6.53
増減額 (B) - (A)	128	△8	1	△142	—
増減率 (%)	1.1	△2.7	0.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 1 月期)	11,110	429	455	129	53.22

2. 差異発生の理由
 売上高、営業利益、経常利益は、概ね前回発表通りの着地となりました。
 なお、特別損失において、固定資産除却損や減損損失 255 百万円を計上し、当期純損失は 15 百万円（前回予想は 127 百万円の当期純利益）となりました。
3. 特別損失の発生
 業績不振店の一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下による減損の兆候が認められたことなどから、将来の投資回収可能性を再検討した結果、第 4 四半期会計期間において 9 店舗の減損処理を行ったことにより、減損損失 152 百万円を計上し、通期で 255 百万円の特別損失を計上いたしました。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上